

虚偽の証明書作成の行政書士を検挙で沖縄県警に感謝状

～損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいたことに感謝の意～

日本損害保険協会沖縄損保会(会長：山里 武司 大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員)では、5月15日(金)に、沖縄県警察本部 交通指導課へ感謝状を贈呈しました。

本件は沖縄県警察本部、福岡県警察本部および熊本県警察本部との合同捜査により交通事故の自賠責保険治療費請求をめぐり、弁護士法第72条に違反して被害者請求業務を有償で請け負ったうえ、整骨院と共謀して虚偽の証明書を作成した行政書士を逮捕、保険金の水増し請求を行った柔道整復師を逮捕した事案です。

沖縄県警察本部で行われた贈呈式では日本損害保険協会 九州・沖縄支部 新城 朋也事務局長代理から感謝状が手渡されました。贈呈後、玉寄 剛宏交通指導課長から、「このような感謝状をいただき感謝する。今後、保険金の不正請求をはじめとした犯罪検挙の業務を行う励みにしたい。」との言葉がありました。

沖縄損保会では、今後とも情報交換などを通じて、不正請求の防止に努めるほか、日頃から警察等の関係機関と連携を図ることで、健全な損害保険の発展および円滑・迅速な保険金支払いのために取り組んでまいります。



感謝状贈呈の様子



集合写真